

大分教育事務所訪問②-2 (計75)

由布市立挾間中学校に学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「自己実現をめざし、地域と豊かな未来社会に貢献する生徒の育成」を達成するために、学校教育スローガンを「自立」「貢献」「対話と協働」と定め、課題解決に向けて話し合うことを大切にしています。また、資質・能力の3本柱の育成について、「学力向上班」「心の教育班」「キャリア教育班」を中心に取り組まれています。

注目すべきは、校内研究もA(5教科)、B(技能教科)、C(人権学習)の部会をつくり、それぞれ研究内容を定めて検証・改善を行っていることです。

今後は、「学校として育成を目指す(教科横断的な)資質・能力」である、「意欲的に学びに向かう力」とは、具体的にどのような力なのかを、教職員や保護者、地域の方とも協議して明確にしてみたいかがでしょうか。そして、その力を生徒自身が自分の目標として行動できる手だてを考えることで、学校の教育目標に近づくとおっしゃいました。



NO.339 2021年10月 由布市立挾間中学校

自立

人に聞く前に、まずは自分で調べてみる。調べ方がわかれば、自分の考えが深くなる。



NO.341 2021年10月 由布市立挾間中学校

対話と協働

考えた理由は一人一人異なる。相手の良さを認め合いながら自分の考えも深くなる。



NO.340 2021年10月 由布市立挾間中学校

貢献

友達の困りに反応する。そんな二人の様子を見守る。自然とみんなが成長している。

授業から学ぶ

本校が特に大切にしている授業の3項目①新大分スタンダードを意識した板書計画、授業内容(特にめあてと振り返りの連動)②生徒指導3機能にそった第一次~三次思考③個別の支援シートと該当生徒への具体的な指導を指導案へ記入 について、日常的に取り組まれています。

参観した授業においても、どの生徒も学びに向かっており、特に1年7組英語の友達紹介クイズでは聴く姿勢がとても良く全員が意欲的に参加していました。また、3年3組や2組の英語も課題の内容が協働的であるため、効果的な学び合いが行われいました。



NO.342 2021年10月 由布市立挾間中学校

向学

学び合い、競い合うから教室に学ぶ空気をつくり、共に成長する。



NO.344 2021年10月 由布市立挾間中学校

自律

自信をもって発言できるのは、安全安心な教室だから。応援する人がいるから自律できる。



NO.343 2021年10月 由布市立挾間中学校

友愛

友達の発言を聴き、さらに質問をすることで、相手の良さや価値を発見する。

今後は、授業の3項目の内容について、期間を決めてある項目を中心に重点的に行う等焦点化されてみてはいかがでしょうか。(例えば「振り返り」の内容)どの項目が、本校の研究テーマである「意欲的に学びに向かう生徒」に有効であるかを検証し、教師だけでなく生徒たちも「授業ではこれだけは毎時間やろう」ということから始めることで、より研究も推進されると思いました。

今後は、授業の3項目の内容について、期間を決めてある項目を中心に重点的に行う等焦点化されてみてはいかがでしょうか。(例えば「振り返り」の内容)どの項目が、本校の研究テーマである「意欲的に学びに向かう生徒」に有効であるかを検証し、教師だけでなく生徒たちも「授業ではこれだけは毎時間やろう」ということから始めることで、より研究も推進されると思いました。